

<英文法超基礎⑬> Lv.★★★★☆☆ 対象:中1~

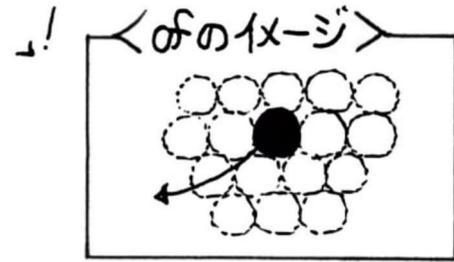
① ofについて

ofの基本的なイメージは「1.

I am a member of the team.

「私はそのチームの一員だ」

→ チームからメンバー1人を取り出すイメージ



<ofを使った重要表現>

a piece of A : 「2. 」 (L②)

be made of A : 「3. 」 (L④⑦)

die of A : 「4. 」

think of A : 「5. 」

speak of A : 「6. 」

Q 「アメリカの米」は rice of America or American riceのどちら?

→ ofは「全体から一部を取り出す」イメージなので、「rice of America」は「アメリカから米を取り出す」ニュアンスになり、少し大げさな印象となる。単に、「アメリカ産の米」と言えればいいので、(7.)が自然な表現となる!

② 「~について」系の前置詞

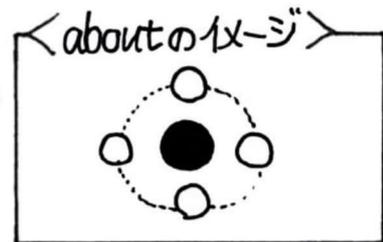
・ (8.) : 「~について」

→ イメージは「9. 」! そこから「10. 」の意味が生まれる。

I talked **about** Japanese history.

「私は日本の歴史について話した」

→ 「日本の歴史に関するいろいろな話」とら感じ!



・ (11.) : 「~について・に関して」

→ 「12. 」イメージなので、「on+テーマ」は「13. 」

という専門的なニュアンスになる!

He wrote a book **on** education. 「彼は教育についての本を書いた」

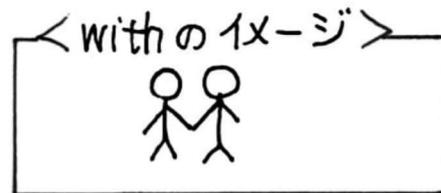
・ (14.) : 「~について」

→ 「全体→一部」なので「15. 」. 「16. 」ときに使う。

What do you think **of** her? 「彼女についてどう思う?」

3 様々な with の用法

with は (17.) が基本的な意味! そこから
所有・道具・付帯状況 といった用法が派生し、逆方向の
対立 なども表す。 また詳しくやります!



I live with my parents. 「私は両親と一緒に住んでいる」

・ 対立の with : 「18. 」 ← 2通りの解釈がある

I fought with him. 「私は彼と戦った[けんがした]/と一緒に戦った」
→ 対立[VS]の意味を明確にしたい場合は with より (19.) を
使った方がいい! もう一つの意味は (20.) と同じ意味。

・ 所有の with : 「21. 」 = (22.)

He likes girls with short hair. 「彼は短い髪を持つ女の子が好きだ」
→ 短い髪の

I have a dictionary with me. 「私は辞書を(この場に)持ってきている」
→ この with は have・bring・carry といった動詞とセットで使われたとき、
「23. 」を強調する!

・ 道具[手段]の with : 「24. 」 ← by とのちがいに注意!
→ with は 「25. 」 で、 by は 「26. 」 を表す!

I broke the window with a hammer. 「ハンマーで窓を割った」
→ with は 「27. 」 となるため、例文のように
"with + 道具" になる。 by を使うと、「ハンマー」が意志を持って割ったニュアンス
になる。

I go to school by train. 「電車で通学する」
→ by は 「28. 」 となるため、「by foot [on foot]: 徒歩で」
のように (29.) でその名詞の機能を表す。

4 その他の前置詞

(30.) : 「31. 」 They sing like a bird. 「彼らは鳥のように歌う」

★「んで」系

I watched it (32.) TV/the Internet. 「それをテレビ/ネットで見た」

I bought it (33.) 100 yen. 「それを100円で買った」